

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和4年4月27日(2022.4.27)

【国際公開番号】WO2021/079440

【出願番号】特願2021-553210(P2021-553210)

【国際特許分類】

G 0 6 N 2 0 / 0 0 ( 2 0 1 9 . 0 1 )

【 F I 】

G 0 6 N 2 0 / 0 0 1 3 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月15日(2022.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

コンピュータが実行する作成方法であって、

精度変化の検出対象となるモデルを学習する場合に用いた第1訓練データセットを取得し

、

前記第1訓練データセットを用いて第1検出モデルを学習し、

学習した前記第1検出モデルを用いて、前記第1訓練データセットに含まれる複数の訓練データのスコアをそれぞれ算出し、

前記スコアの算出結果を基にして、前記第1訓練データセットから一部の訓練データを除外した、第2訓練データセットを作成し、

前記第2訓練データセットを用いて、第2検出モデルを学習する

処理を実行することを特徴とする作成方法。

30

【請求項2】

前記第1訓練データセットに含まれる複数の訓練データは、クラスを識別するラベルが対応付けられ、前記作成する処理は、同一のクラスに対応する複数の訓練データのスコアの算出結果を基にして、前記第1訓練データセットから一部の訓練データを除外することで、前記第2訓練データセットを作成することを特徴とする請求項1に記載の作成方法。

【請求項3】

前記作成する処理は、クラス毎の複数の訓練データのスコアの算出結果を基にして、複数の第2訓練データセットを作成し、第2検出モデルを学習する処理は、前記複数の第2訓練データセットを基にして、複数の第2検出モデルを学習することを特徴とする請求項2に記載の作成方法。

40

【請求項4】

コンピュータに、

精度変化の検出対象となるモデルを学習する場合に用いた第1訓練データセットを取得し

、

前記第1訓練データセットを用いて第1検出モデルを学習し、

学習した前記第1検出モデルを用いて、前記第1訓練データセットに含まれる複数の訓練データのスコアをそれぞれ算出し、

前記スコアの算出結果を基にして、前記第1訓練データセットから一部の訓練データを除外した、第2訓練データセットを作成し、

前記第2訓練データセットを用いて、第2検出モデルを学習する

50

処理を実行させることを特徴とする作成プログラム。

【請求項5】

精度変化の検出対象となるモデルを学習する場合に用いた第1訓練データセットを取得し、前記第1訓練データセットを用いて第1検出モデルを学習する第1学習部と、学習した前記第1検出モデルを用いて、前記第1訓練データセットに含まれる複数の訓練データのスコアをそれぞれ算出する算出部と、前記スコアの算出結果を基にして、前記第1訓練データセットから一部の訓練データを除外した、第2訓練データセットを作成する作成部と、前記第2訓練データセットを用いて、第2検出モデルを学習する第2学習部とを有することを特徴とする情報処理装置。

10

20

30

40

50